上田八木短資

ウィークリーシグナル

2026年11月13日

<来週の資金需給予想とイベント予定>

（単位：億円）

日付	資金需給予想			主な要因	オペ期日	オペスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
11/16 (月)	＋ 200	▲ 100	＋ 100	国債発行償還（個人） 国庫短期証券発行償還（3M）	国債補完供給 ＋ 400		日：日銀の高田審議委員が徳島経済同友会で講演 GDP（3Q） 鉱工業生産（9月） 米：ウォーシュFRB議長、開会のあいさつ 欧：ユーロ圏鉱工業生産（9月）
11/17 (火)	トン	▲ 2,500	▲ 2,500	国債発行（物連10年）			米：小売売上高（10月） 鉱工業生産指数（10月）
11/18 (水)	トン	▲ 4,000	▲ 4,000				日：貿易収支（10月） 米：FOMC議事要旨（10月27，28日開催分） 欧：ユーロ圏CPI（10月）
11/19 (木)	トン	▲ 3,000	▲ 3,000	国債発行（20年）			欧：ラガルドECB総裁、対談に参加
11/20 (金)	トン	＋ 17,000	＋ 17,000	国庫短期証券発行償還（1Y）			日：全国CPI（10月） 欧：ラガルドECB総裁、欧州銀行会議で基調講演 ユーロ圏消費者信頼感指数（11月）

<インターバンク>

日銀当座預金残高は週初、前営業日対比6,500億円増加の413兆4,700億円から始まった。その後、源泉所得税揚げや国債発行、国債買入等の要因により増減し13日は413兆1,700億円（速報）で越週した。

無担保コールON物加重平均金利は週初、1.228%から始まった。11日は3市場合同BCP訓練の実施によるテストトレードが行われたことにより、無担保コールON物加重平均金利が1.232%となった。その後、週末にかけて1.227%程度に落ち着いた。

ターム物は1W～3W物1.22%～1.36%のレンジ、1M～3M物1.33%～1.60%のレンジで出合いが見られた。

来週の予定は、国内では16日に日銀の高田審議委員の講演とGDP（3Q）の公表、20日に全国CPI（10月）の公表、海外では16日にウォーシュFRB議長のあいさつ、18日にFOMC議事要旨（10月27，28日開催分）の公表などがある。

［無担保コールレート］

	予想レンジ（%）
O/N	1.220 ～ 1.228
1M	1.30 ～ 1.45
2M	1.50 ～ 1.60
3M	1.55 ～ 1.70
6M	1.75 ～ 1.80

［オープン市場］

	予想レンジ（%）
現先（on/1w）	1.2台前半
CP 3M（a-1+）	1.4~1.6台

<レポ>

足許GCは週を通して1.250%～1.255%の狭いレンジでの出合いとなった。買い入れオペや短国の発行の影響もほとんど見られず、水準に変化はなかった。

SC取引は2年484～488回債、5年180~187回債、10年361~372、379~383回債、20年194~198回債、30年87~91回債などに引合いが見られた。

<CP>

今週の入札発行総額は1兆9,085億円で、週間償還額の1兆5,500億円を上回った。発行残高は、先週末時点の25兆3,057億円から、11月12日時点で25兆1,502億円へと減少した。発行市場では、石油・建設・ゴム業をはじめとする幅広い業種で、大型の発行案件が見られた。入札案件の発行レートは、a-1格相当の1か月物で1.2%台後半から1.4%台、3ケ月物で1.5%台から1.6%台と、幅広い水準での取引が確認された。

来週の償還額は、約2兆円となっている。発行市場は、5・10日を中心とした相応の発行需給が見込まれ、活況なマーケットが見込まれる。発行レートは、日本銀行が利上げを継続する姿勢を示していることから、引き続き水準を探る展開となるだろう。

<TDB>

9日の6M（第1418回債）の入札は、最高落札利回り1.4011%（前回債1.4092%）、平均落札利回り1.3847%（前回債1.4051%）となった。

13日の3M（第1419回債）の入札は、最高落札利回り1.2800%（前回債1.2481%）、平均落札利回り1.2713%（前回債1.2410%）となった。

来週の入札は18日に1Y、20日に3Mが予定されている。

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社　登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243号　加入協会 日本証券業協会